

サロン 登美ヶ丘茶論(15)

2021年3月



人により裏口が開く総務省

五輪やめ保健所もつと増やそうよ

森加計の悪夢今度は総務省

世論見て意見を変えたI O C

宰相の長男は会食をよくおぼえ

嘘賄賂盗用暴言次は何

◆ 『戦争と障害者』を読んで

生駒の綾部さんから『戦争と障害者（交流のあった人たちの体験と身近な資料から考える）』と題した小冊子をいただいた。これは生駒市平和委員会の「ピースFROMいこま」に5回にわたり掲載された綾部さんの投稿をまとめたものである。綾部さんは1935年大分県生まれ、大阪府養護学校（現堺特別支援学校）に定年まで勤められ、さらに共同作業所施設長、奈良教育大学講師などを歴任され現在は年金組合生駒支部、生駒革新懇等で活躍されている。僕とはよく合唱団で一緒に歌を歌って来た大兄である。

いただいた冊子はA4判15ページ程度のものだが、綾部さんの体験を通じて、戦争がいかに多くの障害者を生み出し、そして罪の無い障害者を苦しめてきたかを、さまざまな本を紹介しながら説明してある。私は一気に読んだ。そして最後に『障害者にとって「普通の生活」を送るためには社会保障の充実は欠かせませんが、憲法改悪を目指す安倍政権を引き継いだ菅総理が、1カ月が経たないうちに「自助」「自立」と繰り返したことにゾッとします。本当に改めて、再び戦争の惨禍に巻き込まれてはならないと決意、しなければ・・・と強く感じています』と書かれた綾部さんの言葉に共鳴しました。

なおトップで紹介された本に「鶴彬（古橋道夫著）」と「17文字の戦争（川村義彦著）」があります。『手と足をもいだ丸太にして返し』『万歳とあげて行った手を大陸に置いてきた』・・・これは綾部さんが最も心に残っている川柳だそうです。鶴彬の作です。（秋山）



◆ 中国に憲法あったらなあ！

これはもう随分前に毎日新聞川柳欄に掲載された句ですが、中国が台湾が韓国が北朝鮮がロシアが日本国憲法第9条と同じ定めを持って、実践すれば戦争は無くなるわけです。このところの中国の軍拡、とりわけ海軍力の増強はすごいものです。それに対抗して米国も西太平洋への軍事対応を強めています。さらに英国は空母を派遣し、フランスもニューカレドニア島の太平洋の海外圏の安全確保のためと称して海軍艦艇を増派し、ドイツまでもが海軍艦艇を派遣するそうです。中国としては「されば更なる海軍力増強が必要だ」となるでしょう。シカリシコウシテ軍拡競争は際限がなくなります。

考えてみれば、これは馬鹿げたことです。それら膨大な軍事費は民の幸せを増すためにこそ使うべしです。大砲よりバターを、爆弾でなくノートと鉛筆を、です。世界軍縮から地球上の軍備全廃に進めないのでしょうか。夢のようなことをいうな、ではありません。第一次大戦後の1920年にはたびたび軍縮会議が開かれ、各国はある程度の軍縮をしました（日本も師団を減らし戦艦を減らしました）。人類は英知をもっているのです。憲法九条を世界に！（Mさん）

「今年はやります」璉城寺（れんじょうじ）より連絡がありました

阿波丸殉難者慰霊法要・4月1日午前11時より

九条の会で参加します。参加ご希望は秋山まで、詳細はチラシ（別紙）をご覧ください



- ・まさに「菅庁」。首相長男の企業から約40回接待漬け。
首相が人事支配する総務省。
- ・携帯料金値下げ、ドコモ完全子会社化の動きを前に。
利害関係者そのものでは。NTT、総務省幹部を高額接待。
- ・持論語らぬ不実。男女共同参画担当相の丸川氏、「選択的夫婦別姓に反対」の理由問われ、答弁拒否繰り返す。（「毎日」コラムから—mhさん）





民にムチ息子に鉛を与えてる

◆ **登美ヶ丘地区の「被爆者、被爆2世3世」の方のご連絡をお待ちします。**

私は『ヒバクシャ国際署名推進奈良県民の会』の活動の中で、この奈良県には500名近い、広島長崎の被爆者とその2世3世の方がおられる事を知りました。ずっとせいぜい100名ぐらいと思っていたのです。私もそうですが他府県からの転入なのです。「どこのどなたかはプライバシーの問題で教えられませんが、480名ぐらいです。」私は今15名被爆者の方を知っています。一緒になって体験を生かして核廃絶に取り組もう、一緒になって将来の不安に立ち向かおう、こんなことを考えています。

もしこの「茶論」をお読みの方の中におられましたら、秋山まで是非ご連絡ください。



◆ **7月11日は奈良市の市長と奈良市議会議員の投票日となりそうですね**

市長は現職と県議から出る新人との一騎打ちみたいです。いま私の関心は地元の市会議員だ。この登美ヶ丘地区では公明党の人はいるが、公明党はもはや平和を守る政党では無く、自民に忖度する党である。9条を痛めつづけている。「中島かつじ」と言う人が中登美ヶ丘団地から立候補するらしい。調べたらこの方1971年生まれの50歳、奈良市役所を退職して立候補、バリバリの地元じゃないか。聞くところによると「とり鉄」が趣味、珍しい列車や、田舎の列車が走る風景を写真に撮影することが趣味なのだ。こんな人に悪い人はいないが、1971年生まれでは戦争の体験も全くないだろう、平和に対する、平和憲法に対する考えはしっかりしているか？我々の九条の会の活動をどう思っているのか、が然興味が湧いてきました。(KMさん)



◆ **奈良市の水道代が3割近く値上がりするって！奈良市長がそのまとめ役だって！**

高の原駅前で「奈良市の水道問題を考える会」が配っていたチラシを貰った。それによると、2025年から奈良市など県下28の市町村の水道と県営水道の事業を廃止し、県域全体の水道事業を丸ごと「広域水道企業団」という組織が管理・運営する仕組みに変える、その結果奈良市の水道代は県下最大の3割値上げになる、ということです。この新しい仕組みの核心は民間への水道事業の売却です。

「企業団」というカラクリによって指揮・命令系統を一元化し、県や市町村という既存の自治体は口を差し挟めないようにしたい、自由にやらせろ、という肚が透けて見えます。ところが、厳然と聳える現行憲法「地方自治」の原則が立ちはだかっているため、これを一挙には崩せない。だから自治を分野別に少しずつ取り崩したい、というわけです。現に市町村合併や道州制の企み、大阪「都構想」、都構想を府民に二度拒否されてもなおしつこく「一元化条例」で大阪市の権限・財源を奪いたい維新政治も、消防も健保も全て、細切れの自治ではマドロッコシイと思う勢力の強欲が源です。

そして、この「小さな成功例」を重ねて行く策を菅首相に伝授したのが竹中平蔵氏です。水道法改正案は実はまだ国民が気付かない2018年の臨時国会で成立しました。要するに、自治体水道事業に民間企業の参入を可能にする改正でした。自治体が施設を所有したまま運営権を民間業者に売却する仕組みを「コンセッション」方式というらしい。公的財産の民間への切り売りです。竹中は早くから政府の経済財政諮問会議等で同方式の実現を狙って、ヴェオリア（世界第2位の水メジャー）の日本への進出を誘導する言動を繰り返してきましたが、遂に17年にはヴェオリア・ジャパンや自分が社外取締役を務めるオリックスなどの企業グループが運営権を落札しています。18/12/7付「日刊ゲンダイ」は、「すべての怪しい利権は竹中に通ずではないか」と批判している。(Yiさん)

ガースーにモリピンピックよ悲しいわ

自肅下で自公仲良く夜遊びし

「茶論」への御投稿をお待ちしています。どんな話題でも結構です。気軽に御投稿ください。掲載時、投稿者は匿名扱いとします。原稿は以下の世話人ポストへ放り込んでください：石田(松陽台 2-16-4 ☎46-0352)、赤沢(鳥見 2-5-1)、秋山(東登美 4-22-19)、藤田(西登美 4-17-4)、堀江(西登美 1-20-7)、宮田(鶴舞西 2-10-C505)、初谷(中登美 4-1 ローレル I -7-204)、森本(西登美 1-22-21)

登美ヶ丘九条の会



撤回はするが反省してません

自助・共助だけなら税金払わない

五輪見て元気は出ない失業者